



※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年12月期 2 Q	11,155,979株	2020年12月期	11,155,979株
② 期末自己株式数	2021年12月期 2 Q	58,520株	2020年12月期	64,042株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年12月期 2 Q	11,091,841株	2020年12月期 2 Q	11,089,793株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法）

機関投資家及びアナリスト向け説明会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、Web形式にて2021年8月5日（木）に開催する予定です。

当日使用する決算説明資料に関しては、決算発表後速やかに当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(追加情報) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費においては新型コロナウイルス感染再拡大の影響により本格的な回復には至りませんでした。企業活動においては、中国等の経済活動が活発化した影響により、輸出産業を中心に伸長し、全般的には回復傾向で推移しました。

世界経済につきましては、新型コロナウイルスワクチン接種の進展を背景に、米国、中国では経済活動の活発化が進みました。しかしながら、各国の新型コロナウイルス感染の状況や経済対策の違いにより、経済の回復はまだら模様の状況となりました。

当社グループの属しておりますエレクトロニクス業界につきましては、5GやAI、IoT分野に関連する設備投資、半導体の需要拡大により、生産活動は好調に推移しました。

このような状況下、当社グループは、「第10次中期経営計画（2021年～2023年）」の基本方針に基づき、オリジナル製品の拡販、海外事業の拡大、新たな収益基盤となる新規ビジネスの創出に取り組みました。

この結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は34,482百万円（前年同期比20.4%増）、営業利益は2,203百万円（前年同期比75.2%増）、経常利益は2,305百万円（前年同期比82.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,560百万円（前年同期比93.1%増）となりました。

セグメントごとの概況は以下のとおりであります。

#### 国内販売事業

当セグメントにつきましては、製造装置では、「電子部品製造装置」は5G等の通信デバイス関連で販売が増加しましたが、「半導体・FPD製造装置」は設備投資が一段落したことにより販売が減少しました。電子機器及び部品では、「電子部品・アセンブリ商品」のコネクタやハーネス、データセンター向けのUPSシステムの販売が増加しました。加えて、通信機器の生産設備向けの「エンベデッドシステム」や半導体製造設備向けの「画像関連機器・部品」のカメラ・レンズ等の販売についても増加しました。これらの要因により、売上、利益共に前年同期の実績を上回りました。

この結果、当セグメントの売上高は25,891百万円（前年同期比22.6%増）となり、セグメント利益（営業利益）は1,447百万円（前年同期比102.2%増）となりました。

#### 国内製造事業

当セグメントにつきましては、製造装置を手掛ける装置事業部門では、通信用デバイス向け製造装置の販売が増加しました。電子機器及び部品を手掛ける部品事業部門では、特殊コネクタの需要の減少に伴い販売も減少しました。これらの要因により、売上、利益共に前年同期の実績を下回りました。

この結果、セグメント間の内部売上高を含めた当セグメントの総売上高は4,364百万円（前年同期比1.7%減）となりました。外部顧客への売上高は1,614百万円（前年同期比11.0%減）となり、セグメント利益（営業利益）は438百万円（前年同期比6.4%減）となりました。

#### 海外事業

当セグメントにつきましては、電子機器及び部品では、中国市場で「電子部品&アセンブリ商品」、「半導体」、「画像関連機器・部品」の販売が増加しました。製造装置では、中国市場で「電子部品製造装置」の販売が増加しました。

この結果、当セグメントの売上高は6,976百万円（前年同期比22.3%増）となり、セグメント利益（営業利益）は342百万円（前年同期比232.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は45,010百万円となり、前連結会計年度末に比べ5,440百万円の増加となりました。これは主に現金及び預金が2,313百万円、受取手形及び売掛金が1,074百万円、電子記録債権が1,377百万円増加したことによるものであります。固定資産は6,762百万円となり、前連結会計年度末に比べ84百万円の増加となりました。これは主に投資その他の資産が90百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は51,772百万円となり、前連結会計年度末に比べ5,524百万円の増加となりました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は27,230百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,009百万円の増加となりました。これは主に支払手形及び買掛金が1,275百万円、電子記録債務が2,244百万円増加したことによるものであります。固定負債は3,319百万円となり、前連結会計年度末に比べ92百万円の増加となりました。

この結果、負債合計は30,550百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,101百万円の増加となりました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は21,222百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,423百万円の増加となりました。これは主に剰余金の配当により332百万円減少したものの、親会社株主に帰属する四半期純利益により1,560百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は41.0%となり、前連結会計年度末との比較で1.8ポイントの低下となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」といいます。）の残高は、前連結会計年度末と比較して2,313百万円増加し、14,573百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、資金は2,595百万円の増加（前年同期は1,436百万円の増加）となりました。主な増加要因は、税金等調整前四半期純利益2,305百万円、仕入債務の増加額3,468百万円であり、主な減少要因は、売上債権の増加額2,391百万円、棚卸資産の増加額454百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、資金は112百万円の減少（前年同期は97百万円の減少）となりました。主な減少要因は、有形固定資産の取得による支出37百万円、無形固定資産の取得による支出64百万円であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、資金は266百万円の減少（前年同期は366百万円の減少）となりました。主な減少要因は、配当金の支払額332百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの属しておりますエレクトロニクス業界につきましては、5GやAI、IoT分野に関連する設備投資、半導体の需要拡大により、生産活動が好調に推移しております。

連結業績予想につきましては、このような事業環境や当第2四半期連結累計期間の業績を踏まえて、2021年5月7日に公表いたしました「2021年12月期 第1四半期決算短信」に記載の2021年12月期の通期連結業績予想を修正いたしました。また、併せて配当予想についても修正いたしました。

詳細に関しましては、本日（2021年8月2日）発表の「2021年12月期 連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	12,280,615	14,593,986
受取手形及び売掛金	11,247,755	12,322,281
電子記録債権	5,668,444	7,045,673
商品及び製品	3,460,365	4,008,570
仕掛品	2,921,476	2,822,308
原材料	275,968	328,080
その他	3,725,425	3,899,750
貸倒引当金	△10,523	△10,523
流動資産合計	39,569,528	45,010,128
固定資産		
有形固定資産	4,273,912	4,208,196
無形固定資産	139,965	199,393
投資その他の資産		
その他	2,271,362	2,362,079
貸倒引当金	△7,586	△7,618
投資その他の資産合計	2,263,775	2,354,460
固定資産合計	6,677,653	6,762,050
資産合計	46,247,181	51,772,179
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,694,914	7,970,709
電子記録債務	8,058,085	10,302,136
短期借入金	336,253	459,385
1年内返済予定の長期借入金	31,686	—
未払法人税等	429,318	787,825
賞与引当金	88,773	100,312
その他の引当金	30,658	50,868
前受金	6,563,375	6,567,071
その他	988,119	991,997
流動負債合計	23,221,185	27,230,305
固定負債		
退職給付に係る負債	3,165,068	3,258,226
資産除去債務	49,242	49,642
その他	12,988	11,898
固定負債合計	3,227,299	3,319,766
負債合計	26,448,485	30,550,072
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,200,708	2,200,708
資本剰余金	2,559,286	2,566,189
利益剰余金	14,779,043	16,006,387
自己株式	△48,566	△44,242
株主資本合計	19,490,471	20,729,042
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	733,002	793,403
繰延ヘッジ損益	△990	△2,534
為替換算調整勘定	△157,026	△41,228
退職給付に係る調整累計額	△270,125	△259,942
その他の包括利益累計額合計	304,859	489,697
非支配株主持分	3,366	3,366
純資産合計	19,798,696	21,222,106
負債純資産合計	46,247,181	51,772,179

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
売上高	28,630,392	34,482,815
売上原価	22,883,832	27,550,052
売上総利益	5,746,559	6,932,763
販売費及び一般管理費	4,489,333	4,729,509
営業利益	1,257,226	2,203,253
営業外収益		
受取利息	1,853	1,225
受取配当金	10,143	10,985
保険配当金	10,706	11,824
補助金収入	5,476	6,913
為替差益	—	72,062
雑収入	13,968	10,890
営業外収益合計	42,149	113,902
営業外費用		
支払利息	5,648	2,991
手形売却損	556	498
売上割引	6,747	6,080
為替差損	15,062	—
雑損失	4,664	1,796
営業外費用合計	32,678	11,366
経常利益	1,266,697	2,305,788
特別利益		
固定資産売却益	15	45
特別利益合計	15	45
特別損失		
固定資産除売却損	0	160
投資有価証券評価損	1,612	—
特別損失合計	1,612	160
税金等調整前四半期純利益	1,265,100	2,305,673
法人税、住民税及び事業税	473,838	750,889
法人税等調整額	△16,613	△5,318
法人税等合計	457,224	745,571
四半期純利益	807,875	1,560,102
親会社株主に帰属する四半期純利益	807,875	1,560,102

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	807,875	1,560,102
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△167,833	60,400
繰延ヘッジ損益	5,028	△1,544
為替換算調整勘定	△46,597	115,798
退職給付に係る調整額	9,545	10,183
その他の包括利益合計	△199,855	184,838
四半期包括利益	608,019	1,744,940
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	608,019	1,744,940
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,265,100	2,305,673
減価償却費	165,092	150,661
受取利息及び受取配当金	△11,997	△12,210
支払利息	5,648	2,991
固定資産除売却損益 (△は益)	△15	115
投資有価証券評価損益 (△は益)	1,612	—
売上債権の増減額 (△は増加)	2,382,789	△2,391,523
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△887,226	△454,393
前渡金の増減額 (△は増加)	△949,844	△154,218
仕入債務の増減額 (△は減少)	△513,124	3,468,827
前受金の増減額 (△は減少)	476,343	△11,742
引当金の増減額 (△は減少)	2,157	28,314
その他	17,257	68,530
小計	1,953,793	3,001,026
利息及び配当金の受取額	11,996	12,210
利息の支払額	△5,799	△3,144
法人税等の支払額	△523,979	△414,482
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,436,011	2,595,610
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△71,365	△37,452
有形固定資産の売却による収入	1,455	149
無形固定資産の取得による支出	△17,093	△64,709
投資有価証券の取得による支出	△10,166	△10,682
その他	106	116
投資活動によるキャッシュ・フロー	△97,063	△112,578
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	97,281	100,451
長期借入金の返済による支出	△69,998	△31,686
配当金の支払額	△388,181	△332,563
その他	△5,710	△2,557
財務活動によるキャッシュ・フロー	△366,608	△266,355
現金及び現金同等物に係る換算差額	△35,925	96,696
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	936,414	2,313,371
現金及び現金同等物の期首残高	10,150,660	12,260,615
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,087,074	14,573,986

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染拡大に伴う会計上の見積り)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した新型コロナウイルス感染拡大の影響に関する仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第2四半期連結累計期間(自2020年1月1日至2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	国内販売事業	国内製造事業	海外事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	21,110,947	1,814,447	5,704,996	28,630,392	—	28,630,392
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,012,816	2,625,350	110,803	3,748,970	△3,748,970	—
計	22,123,764	4,439,798	5,815,800	32,379,363	△3,748,970	28,630,392
セグメント利益	715,820	468,516	103,132	1,287,469	△30,242	1,257,226

(注) 1. セグメント利益の調整額△30,242千円には、セグメント間取引消去1,312千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△31,554千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	国内販売事業	国内製造事業	海外事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	25,891,873	1,614,074	6,976,867	34,482,815	—	34,482,815
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,335,395	2,750,357	108,483	4,194,236	△4,194,236	—
計	27,227,269	4,364,432	7,085,350	38,677,052	△4,194,236	34,482,815
セグメント利益	1,447,580	438,633	342,697	2,228,911	△25,657	2,203,253

(注) 1. セグメント利益の調整額△25,657千円には、セグメント間取引消去8,077千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△33,735千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。